

第11回 世界のコメ・国際学術調査研究会・シンポジウム

(日本学術振興会・科学研究費補助金「基盤研究(A)」 No.16255012)

危機に瀕する世界のコメ—その2

- - 世界の学校給食とコメ消費：日米台タイの現状と可能性 - -

主催 催日 時：世界のコメ学際研究グループ (代表：伊東正一 鳥取大学教授)
2006年 3月 10日(金) 午前 10時～午後 5時(受付 午前 9時)・・・第一の部
場 所：岡山市下石井2-6-41 ピュアリティまきび (TEL：086-232-0511)
参 加 料：無 料
資 料 代：1部 3,000円
そ の 他：立食情報交換会(午後 5時～7時：参加費 5,000円/人)・・・第二の部
申込み先及び：Fax、ハガキ又はEメールで、住所、氏名、職業、Fax番号(又はメールアドレス)をご記入の上、お申し込み下さい。
問い合わせ先 〒680-8553 鳥取市湖山町南4-101 鳥取大学農学部農業経営情報科学講座
Tel / Fax：(0857)-31-6731 Eメール：agrinfo@muses.tottori-u.ac.jp
(ホームページ：http://worldfood.apionet.or.jpもご覧ください。)
申込みの〆切り：2006年 2月24日(金)(先着 100人)

【趣旨】

私たち「世界のコメ学際研究グループ」は1991年から文部科学省・日本学術振興会の科学研究費により、当初は世界のジャポニカ米の現状と潜在性を中心に2000年度まで研究を継続してきました。その後3年間はメンバー各自での研究期間を置き、2004年度から新たに世界のコメ研究を再開しました。今度のテーマは「世界におけるコメの消費拡大・普及戦略に関する学際的総合研究」で、コメをめぐる消費減退の現状と消費拡大のための戦略を追及しています。

このたび、コメの『消費拡大』に目を向けましたのは、過去数十年間において益々広がりつつあるアジアの1人当たりコメ消費量の減少傾向という問題があります。これはアジアの農業、食文化、健康問題を左右する重要な問題です。アジアからコメが消えていく、これにどう対応するか、という極めて深刻な課題でもあります。

私たちは研究の成果をいち早く一般社会に公開しようと、毎年1回、過去10回にわたり、全国各地で報告会・シンポジウムを開催してまいりました。学際研究という、社会科学の専門家だけでなく自然科学の専門家も一緒に現地調査を重ねる中で、互いに議論を闘わせ、現状と今後の見通しをより正確に把握し、シンポジウムではその情報をお伝えしながら、参加者の皆様からもご意見・情報を賜りたいと思っております。

今年は岡山で開催します。参加者の皆様による会場一杯の活発な情報交換がなされ、実りある報告会・シンポジウムにしたいと思えます。年度末のご多忙な時期ですが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただければ幸いです。

なお、本研究には筑波大学、東京大学、信州大学、京都大学、龍谷大学、神戸大学、九州大学、鳥取大学の各機関が参加しております。

【今年度の報告のポイント】

今回の報告会・シンポジウムでは例年の世界におけるコメの需給情勢に加え、世界の学校におけるコメ給食について取り上げます。アメリカ、台湾、タイから学校給食の専門家を招き、コメ給食に対する社会の認識、コメの利用頻度、今後の見通し、などについて報告して頂きます。学校給食はその国の将来の食事のあり方に大きな影響を及ぼすものでありますが、これらの報告は日本のコメ給食を客観的にとらえ、日本が今後の方針を決める上でも重要な資料になると考えられます。

第二部として、好評の立食交流会を開催します(午後5時～)。参加者の皆様が、より緊密に情報交換や懇親を深めていただくものですので、初めての方でもお気軽にご参加ください。

(このポスターをご掲示いただき、広く参加を呼びかけていただければ幸いです。)

【お知らせ】 本研究プロジェクトでは日本各地におけるミニシンポジウムや講演会にご要望に応じて参加・開催を致します。もし、そのようなご希望がございましたらご遠慮なく上記のメールや電話でお問い合わせください。

【報告の主な内容】(通訳あり)

午前の部

1. 世界における近年のコメ需給情勢
2. 発芽玄米及びコメ加工食品の行く先

午後の部

3. 世界の学校給食とコメ消費拡大の可能性(座長解題)
4. 台湾のコメ消費の激減と学校給食
5. タイにおける学校給食の現状と課題
6. カリフォルニア州及び米国における学校給食の現状と課題

【報告者】

伊東正一(グループ代表、鳥取大学教授)
イ・ナン・ヤン(チャン・ヤン・キリスト教大学助教授・台湾)
D. ジャンパトン(タイ王国教育省基本教育委員会専門官)
デボラ・ピオール女史(カリフォルニア州教育省栄養教育専門官)
加古敏之(神戸大学教授) 茅原 紘(信州大学大学院教授)
石川行弘(鳥取大学教授) ほか



会場「ピュアリティまきび」の地図(岡山市)